

## ユニットテーマの軸「揺らぎ・乱流・輸送」公聴会（再）

開催日時：2022年1月14日（水）10:30 - 12:00

場所：ユニット構築会議（第31回）オンライン

提案されたテーマのコンセプトでユニットを組織化してゆく方向性が認められた。公聴会における下記の議論を反映させることが望まれる。

- 磁場閉じ込め装置依存の課題から、学際的に興味を持たせるような物理の一般的な課題に昇華した発信が必要。一つの手段として大胆な数理モデル・モデル方程式の考案などがあるとよい。
- 理論やシミュレーションの研究が多い中で、実験による位相空間分布関数の観測を人類で初めて可能にし、実験による理論仮説の検証を行うという点を強みとして発信するのがよい。
- 熱統計力学の範囲を超えたという文章は言い過ぎているところがあるので修正すべし。意気込みならば「さらに発展させる」という形ではどうか。
- 学際的にプラズマ乱流の研究を見渡すと太陽風乱流からダークマターの問題まで幅広い。その状況において、他分野と協力することだけでなく、競争することを意識して進めて欲しい。
- 位相空間の保存則・保存量の観点、位相空間での全微分表現、平均操作の問題まで、数学的にも面白い問題になる可能性があるので深めて欲しい。
- 他分野の人が議論に参加できるような表現法・発信法を工夫する必要がある。
- 理論の観点の補強が望まれる。